

町民の安心安全対策及び その対応は



質問者
齋藤 永 議員

日々起こりうる自然災害や犯罪。テレビでは予想をはるかに超えた雨量による、がけ崩れや土石流による町の破壊。事が起きてからなすすべもない状況もありますが、減災対策や防犯対策により、少しでも町民の命と財産を守ることができるのではないのでしょうか。

この事を踏まえ以下のことをお聞きます。

- (1) 今年度の台風や大雨での被害状況や危険箇所の対応策は？
- (2) 交通ルールを無視した危険行為や犯罪が尊い命を奪うケースが増えています。町中に監視の目があると云うことが抑止になると考えられます。高額な防犯カメラ以外に

普段走行している町民の車にドライブレコーダーを付けてその設置費を補助することはいかがですか？

A 早めの 情報発信に 努める 回答（町長）



- (1) 初めて避難所を開設した。職員の経験や知識も深められ、今後の行動マニュアルの作成に大いに役立てることができると見込める。
- (2) 避難勧告等の情報発信は、深夜に及ぶことも想定されるが、災害予報等を収



ドライブレコーダーは犯罪抑止効果も

集し、昼間、早めに非難を促すよう努めていく。新たに県から洪水ハザー

ドマップが示されたので、町民に周知する。

- (2) ドライブレコーダーの導入は、交通安全の意識の高揚、犯罪抑止効果が見込まれる。記録データを警察に提供する仕組み、個人情報や町民へ説明が必要であるため、先進町から情報を得て、導入に向け検討をしたい。

高齢者の生きがい・健康づくり 対策について



質問者
鈴木 眞徳 議員

敬老祝金の見直しが行われましたが、そこで捻出されるであろう財源の活用なども踏まえて、新たな高齢者の生きがい・健康づくり対策について、町の今後の方針を伺います。

- (1) 高齢者が増えている中で、松田における『シニアクラブ』の会員数や

活動状況は、どのようになっていますか。

- (2) 娯楽が多様化している現代においては、特定の活動に絞ることは難しいと思われませんが、シニアクラブにおける今後の活動を後押しするために、国が主催する『全国健康福祉祭』（通称…ねりんピック）の種目な

どを参考に、パークゴルフ場の18ホール化や、健康マージャンなど新しい事業の環境整備など、団体と連携しながら、町も検討できませんか。

A パークゴルフ場の 18ホール化を 検討 回答（町長）



敬老祝金の見直しについては、高齢者のために使えるようにといった意見をいただいている。

- (1) シニアクラブ松田の平成30年度の会員数は、

地域クラブ3団体で170人、本部直轄の個人会員が60人で、合計230人となっている。パークゴルフ、カーレット、カラオケ、合唱、映画鑑賞の五種目が月例で行われ、ハイキングや旅行なども実施している。

- (2) パークゴルフ場の18ホール化は、補助事業要件に常設の散水施設の整備があり、河川区域内では、水道施設の縦断占用ができないことから、他の補助制度の有無について、調査をしている。町としても引き続き、国や県などの補助事業を調査して検討していく。シニアクラブ松田のニーズに合わせ支援を行いたい。



パークゴルフで健康づくり
(川音川パークゴルフ場)